

Life field of Creation

プロジェクト・サポート；自動車の高級化技術探究

高級化技術攻略のための提案戦略

2005年 概念デザイン研究所® 山口泰幸 2012年改訂
252-0802 神奈川県藤沢市高倉586 電話・ファックス 0466-43-4713
メール taizan@gainendesign.com HP <http://www.gainendesign.com/>

☆ 2005年3月中旬の『高級化技術総合プレゼン』という明確なゴールが設定に対しての提案戦略となります。
つまり「何故、いま高級化技術探究をしなければいけないか」という大前提が既に目的として掲げられましたので、
今後の提案の要諦は、『目的完遂のための具体的な目標と手順設定』となります。

☆ 企画・提案シナリオ案

- 1 高級化技術を先行開発するために社内外のいわゆる高級車のコンセプト分析を行った。
- 2 その結果、特にひとつのベンチマークとしてのマイバッハでは
『優れた素材の採用』、『秀でた加工、演出技術』、『巧みな空間演出』がその高級化技術の大きな柱となっている。
- 3 御社における高級化技術探究の指針として、上記を踏まえつつそれを超えることが重要である。
上記コンセプト分析結果を確認し、実際の欧州での高級化技術を調査するため、欧州数力国にて
検証および、今後の御社における高級化技術探究の指針を抽出してきた。
- 4 結果、『素材の更なる探究』、『日本的な繊細かつ高度な作りこみ』、『日本から発信すべき新しい空間づくり』
を柱にすることが肝要であることが分かった。
- 5 具体的には、『皮革』、『木』、『動き』、『配置』、『トータルバランス』において技術課題設定を行いたい。



格言

『人間は、強くなければ生きられない…優しくなければ生きる資格がない』

高級化

『優れた技術が無ければ自動車は高級化できない…美的センスが無ければ高級と認められない』

- * 先行開発における高級化技術探究は、「美的センスに溢れ、技術に長けた人材」が車両トータルでプロジェクト牽引していくことが重要。→高級化マスターの存在（あるいは創る）
- * 高級化マスターは、技術、スタイリング、商品の視座を包括的に調整する必要がある。
- * 高級化マスターがプロジェクト・リーダーを兼ねるのが良い。

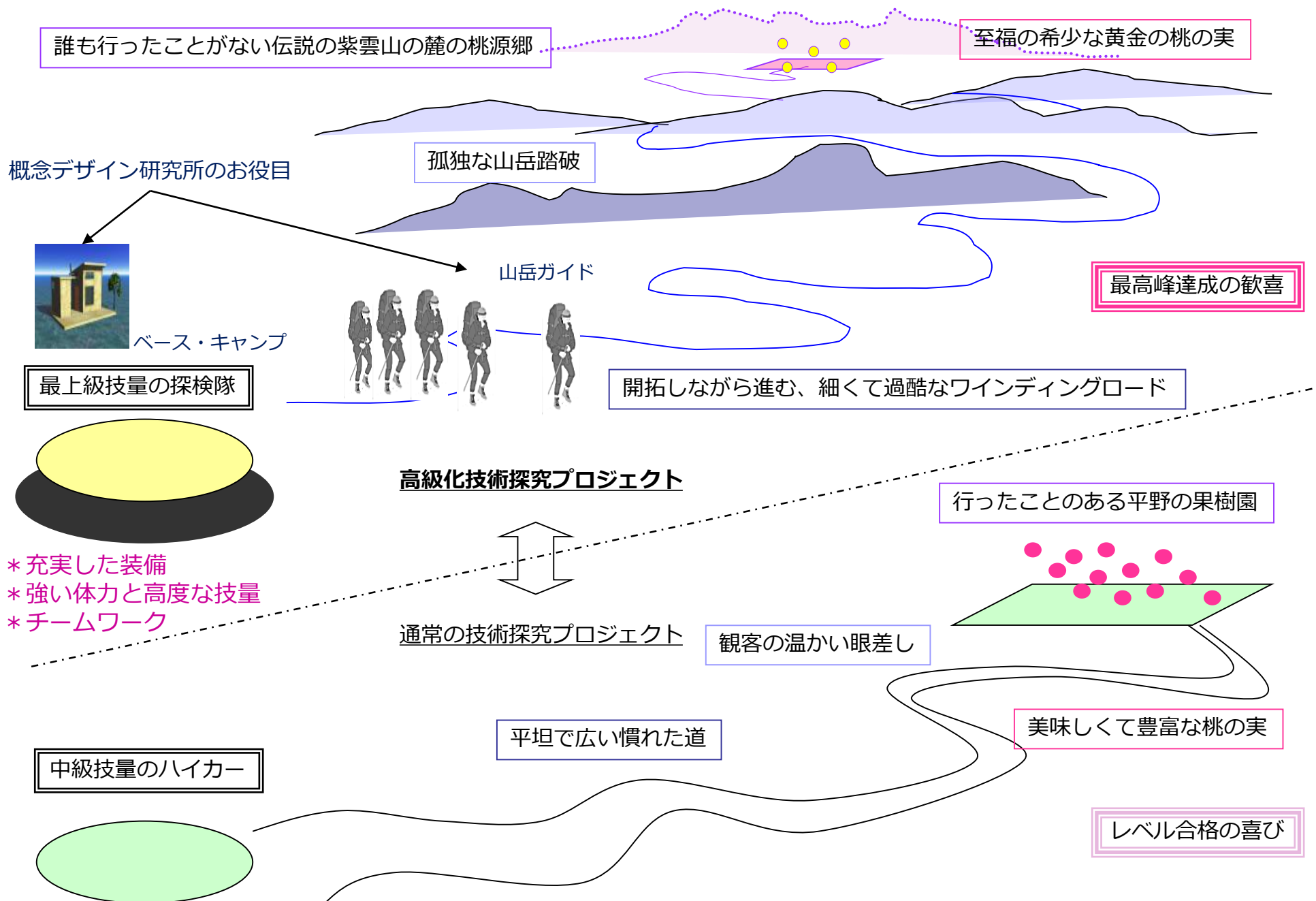
☆プロジェクトの最も重要なポイント → プロジェクトにパワーがあること。パワーの源泉は…

- ① プロジェクト・リーダーの強い意思
- ② 人を動かせる実際的な組織（御神輿に載ってもらう人も含め）
- ③ 資金力
- ④ 複数の共鳴者の存在
- ⑤ 的確なプロジェクト・マネジメントの仕組みと分かりやすく可視的な目標

☆概念デザイン研究所の役割 → 山岳ガイド（難度の高い高峰登頂を的確にガイドし、サポートすること）

- ① 装備、経験、ノウハウ、ルート、体力がある
- ② 登山途中で遭遇する問題をクリアしていける
- ③ ソリューションを創出できる





習熟度

3 概念エクスプロージョン

発想の飛躍

2 概念エクスプロージョン

“場”との共鳴

1 概念エクスプロージョン

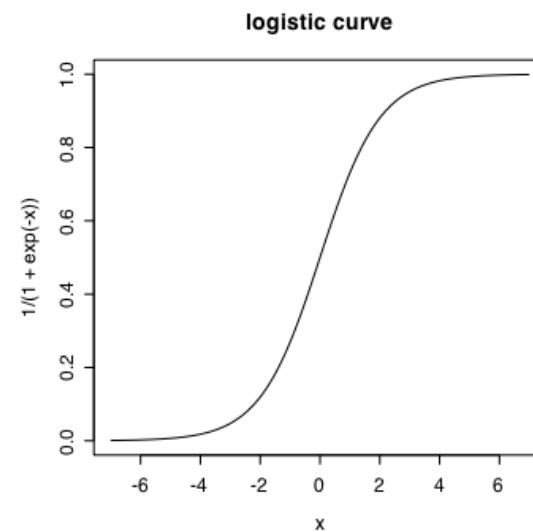
“場”への投入

1ヶ月

2ヶ月

3ヶ月

時間経過



#2フェーズ

05'01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	~ 06'03	
-------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---------	--

0131
企画構想

0224
TOP説明

#2Phase-01term

#2Phase-02term

03
#2フェーズ準備

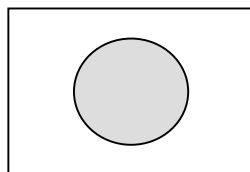
- ・空間探究企画
- ・素材探究企画

- ・空間探究仮説
3大柱

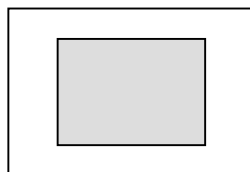
- * 『安寧』
- * 『調和』
- * 『驚喜』

- ・素材探究仮説
素材探究マップ
『素材コンセプト』
×
『概念転換手法』

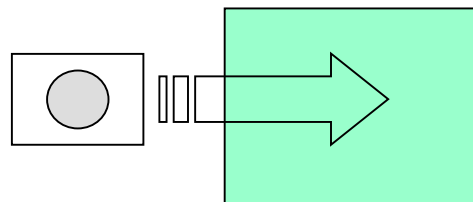
- ・高級空間概念構造



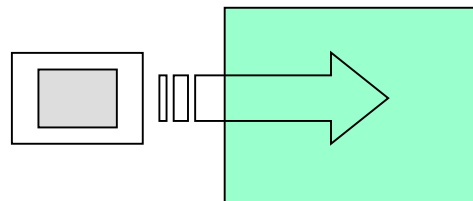
- ・素材開拓分野と潮流



- ・高級空間仮説検証



- ・素材 A C M



- ・高級空間指標化

- ・素材製品化



1 皮革

2 木

3 動き

4 配置・機能

5 トータルバランス

1 アウトプット

- ・ 高級化技術課題設定 30案以上
- ・ 確認用試作パーツの作製
- ・ 高級化技術用素材の収集
- ・ 空間演出確認用 1 / 1 モックの作製
- ・ 高級化技術コンセプトのまとめ
- ・ 高級化技術知見の集積
- ・ 先行開発としての総合プレゼンテーション

2 効果

- ・ 高級化技術シナリオの商品への展開
- ・ 高級化技術の伝承
- ・ 高級化技術に関する技術者の育成



1 欧州調査の概要

2 仮説検証結果

3 欧州の高級化技術事情

* 皮革関係資料

* 木関係資料

* 動き関係資料

4 重要な視点

5 日産の高級化技術探究に活かすべきこと



☆ 前述の“プロジェクト起動提案”を踏まえ、本格プロジェクト稼動時（契約期間2005年6月～10月：5ヶ月間）の具体的なワークとして、以下のような項目が考えられます。

- 1 攻略指針複数の確定と「風呂」切り口の整合性検討
- 2 高級空間に関する一般概念分析と具体的な場所事例調査
- 3 空間実地探究計画策定（桂離宮＋その他）
- 4 高級空間論の概念構造化
- 5 高級空間論概念の具体的イメージ化
- 6 高級空間論概念の具体的技術翻訳
- 7 上記に見合う「工芸ウェブ・素材ウェブ」の構築
- 8 試作車開発における手配
- 9 試作車開発におけるものづくり



- * 「創造”場”」というのは、目的外の処やタイミングで出現・感知しやすいので、極力無意識的なぶらぶら歩きを実行する。
- * 欧州の美しいものを総体で感得する。同時に美の背景や裏側で支えている技術を把握する。
- * 欧州に学ぶ…というよりも欧州の“日本文化観”を逆に欧州から見る。
- * 0次コンセプトやキーワードをしっかりとしまった上で、「一旦忘れ」、市場から飛び込んでくる情報に公平に耳目を傾ける。
これをDNAといいます。（Design（広義の） Notion Appreciation = 自分が興味を抱くキーワードに市場自らが反応し語りかけてくれること）
- * 大戦の脅威が遠のいた大欧州には今までと全く違った価値観追及の芽が出始めていると想像できるので、その流れをつかむ。
その中に“日本”もあるはず。
- * 木、皮、石を多用する真の理由を突き止めてくる。真の理由やルーツは意外なことが多い。レイビトンのモノグラムのルーツは日本の家紋であると言われている。マイセンやロイヤルコペンハーゲンのルーツは中国の陶磁器である。
- * 執事、ソムリエ、コンシェルジェなどに極意を聞く。
- * ドイツは古城、イタリアは史跡を訪れるとよい。



Project SALA

Supreme Advanced Luminous Aura
超先進の輝くオーラ

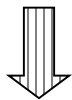
補足…

沙羅とはお釈迦様が入滅を決意して涅槃に入った臥床の四方に2本ずつあったのが沙羅(サーラ)の樹で、お釈迦様をお迎えして季節(とき)ならぬ花を咲かせたという伝説がある。

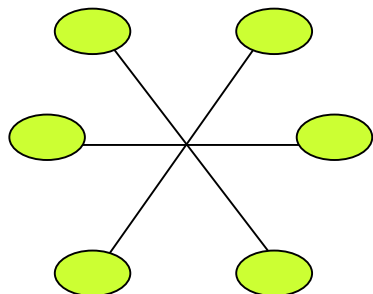


1 暫定ベンチマークの設定

例えば；マイバッハ

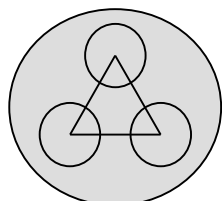


2 暫定ベンチマークのコンセプト分析



3 現状のコンセプト分析

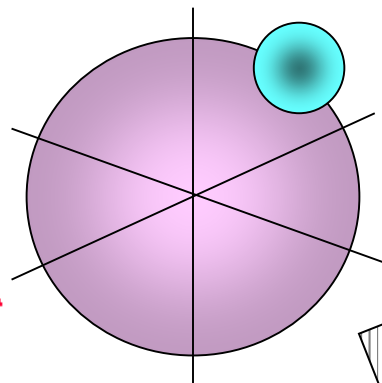
現状



2004年

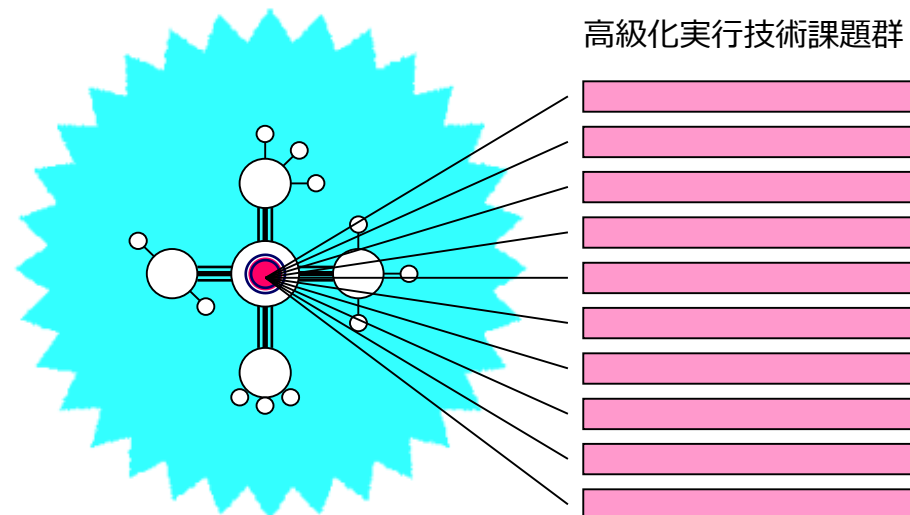
4 未来ポジショニング；GOALイメージ

未来



5 高級化技術コンセプト構築

高級化実行技術課題群



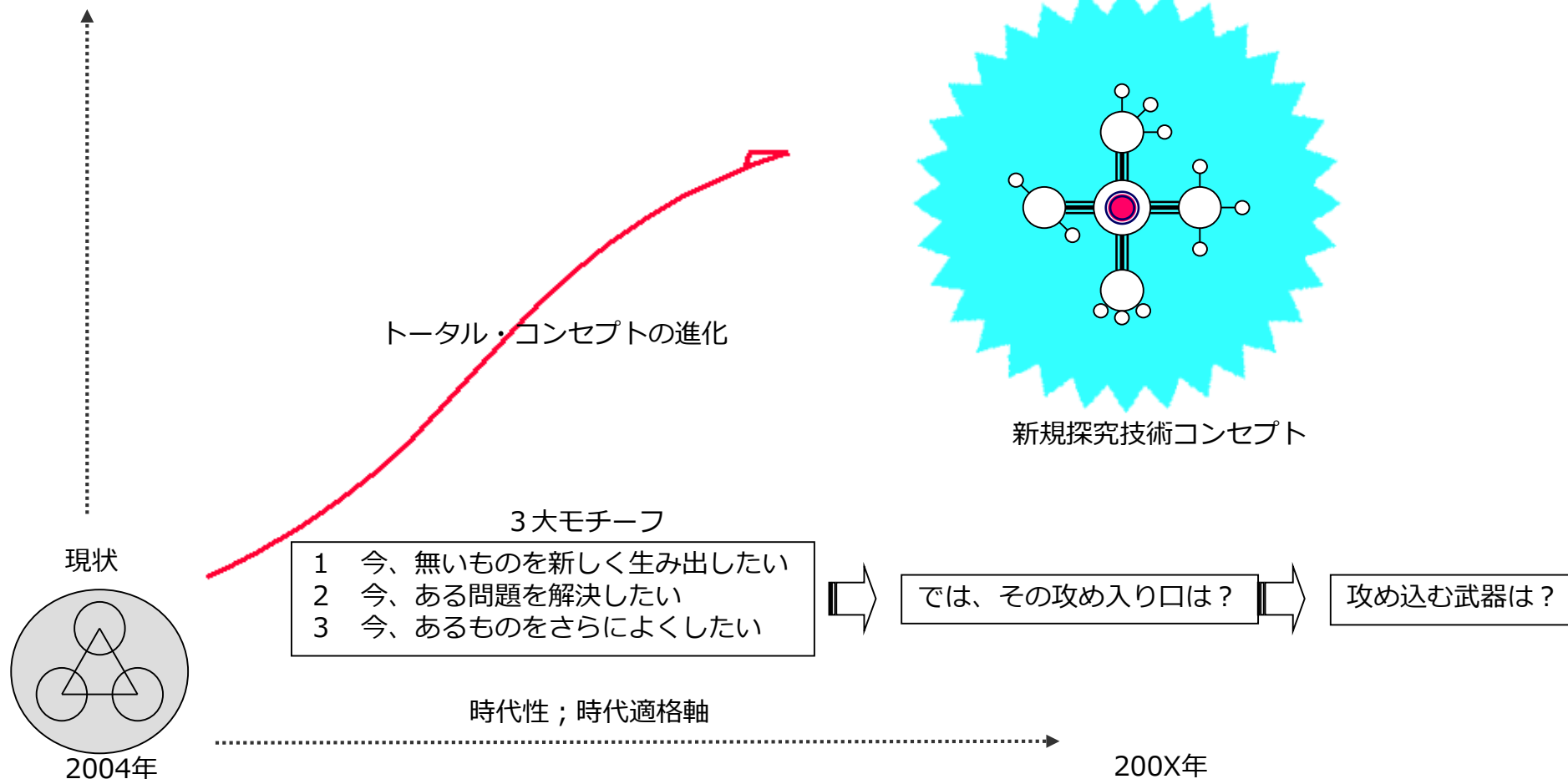
構造化された概念

コンセプト進化



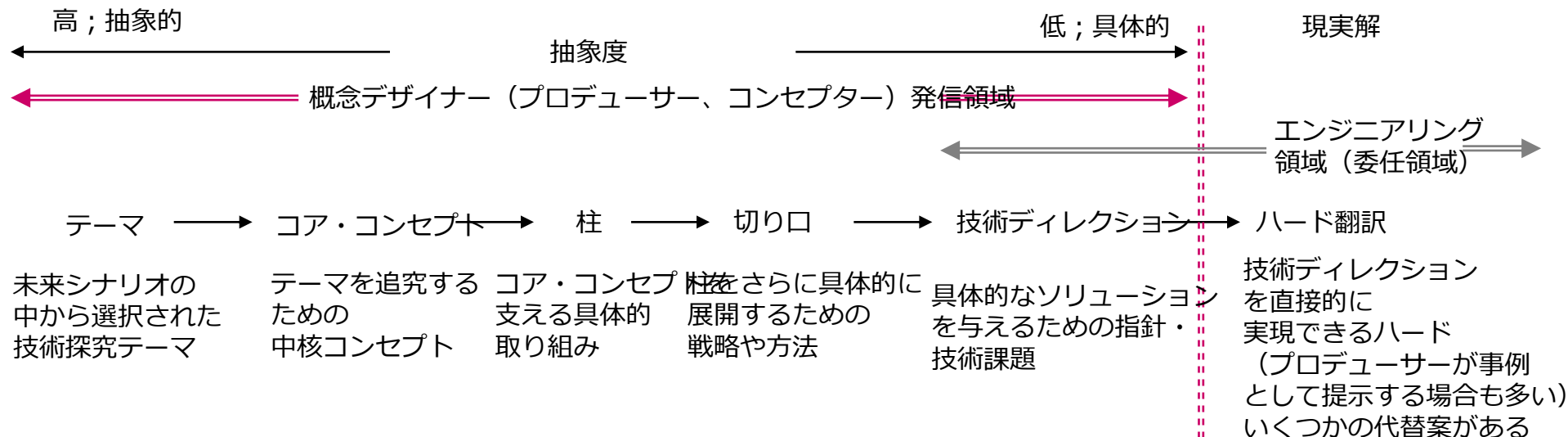
- * 探究技術を個別では無く、トータル・コンセプト（“括り”の概念あるいは空間総体として）の視座で捉えることが重要。
- * 現状（自社技術、競合他社技術）をコンセプト的に的確に認識しておく。
- * ターゲットの新コンセプトが現状よりも明確に進化し、独自性があること。特に時代性と提案性において優れていること。
- * 新コンセプトには明確なモチーフが必要である。
- * 新コンセプトには戦略と具体的な切り口が伴わなければならない。

提案性；コンセプト優位軸



コンセプトの技術課題への展開

コンセプトを実際に展開するプロセス



事例；高齢化対応コンセプト；Gentle

“人に優しい”を探究— あらゆる面で高齢者に優しいクルマを考える

視認性

見やすさ
確認しやすさの向上

- * 直接視界の拡大
- * アイポイント優先
- * 確認しやすい計器
- * 操作し易いSW類
- * サポート機能の拡大

- ◎ L/O 抜本変更
- ◎ IP、全高アップ
- ◎ ペダルアジャスタ
- ◎ 遠方メーター
- ◎ シンプルインスト
- ◎ 操作系の大型化
- ◎ レーザーレーダー
- ◎ バックソナー

乗降性

体に無理のない
乗降性の向上

- * ぶつけない構造
- * スムーズな腰の動き
- * サポート機能の拡大

- ◎ 低シル構造
- ◎ 外開きヒンジドア
- ◎ ルーフ切りこみドア
- ◎ 高めのヒップポイント
- ◎ 自動回転シート

安全性

より楽に安全に
運転させる

- * 諸機能の付加、拡大

- ◎ スライド無しシート
- ◎ エアバッグ
- ◎ 高性能シャシー



『未来シナリオ』テーマの提議（参考）

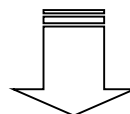
---ありそうで無かった“過去”、なさそうで在りうる“未来”---
 予想外のところに“未来インパクト”が存在する。それをいかに“目利き”するか

1990年代序盤に予測されていなかったが、
 その後急展開して社会を変容させ得た事象例
 声高に言われてその後沙汰止みとなったものは入っていない

2005年～2010年にかけて、“未来インパクト”を
 生じさせ得る題材例
 ---各種情報からの総合分析結果；主に周辺環境・技術サイド

インターネット
 ケータイ
 中国の大躍進
 銀行の倒産、メガバンク化
 燃料電池車の商品化
 北米テロ（国家間戦争概念の変質）
 遺伝子解読・クローン人間（30年程度早まった）
 “食”の構造的な危機
 ASIMO
 援助交際
 スポーツ選手の世界輸出
 オウムサリン事件

インターネット・通信料金のゼロ化
 ケータイの絶滅
 米中逆転
 メガバンク崩壊・地域通貨の大規模導入
 水から水素を取り出す→総合的な燃料電池化
 小型核爆弾と局地戦の増殖
 若年死 v s 超長寿命化（150歳～）・クローン臓器
 地域密着型植物工場・アグリビジネス
 生体ロボット・新種の機械生命体
 結婚制度の劇変
 新種スポーツの発明
 個的防衛の進展；パニックルームの高度化など



課題提起

芸術的モノづくり---工業製品の工芸化

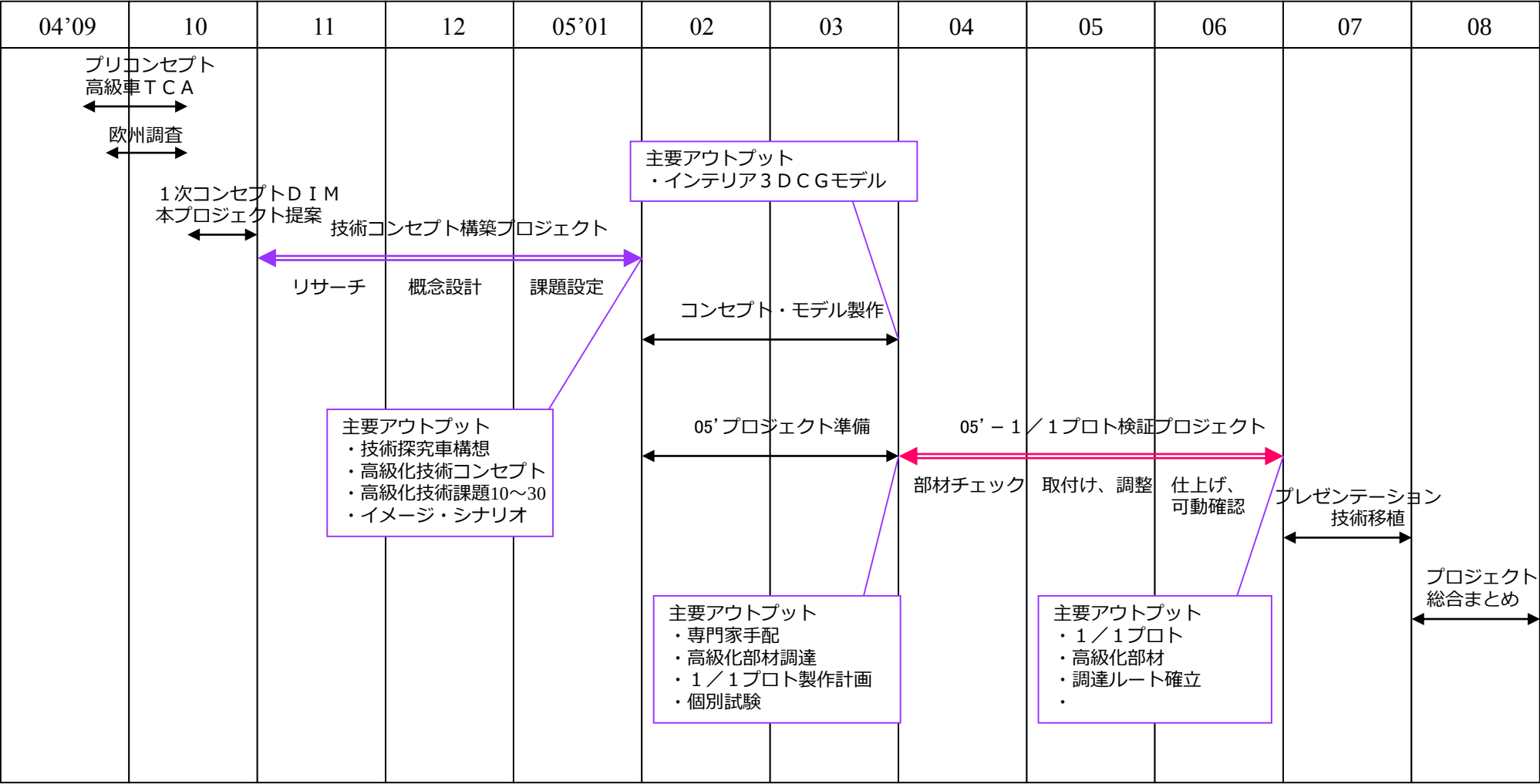
“場”の生成

21世紀の新しい生き様

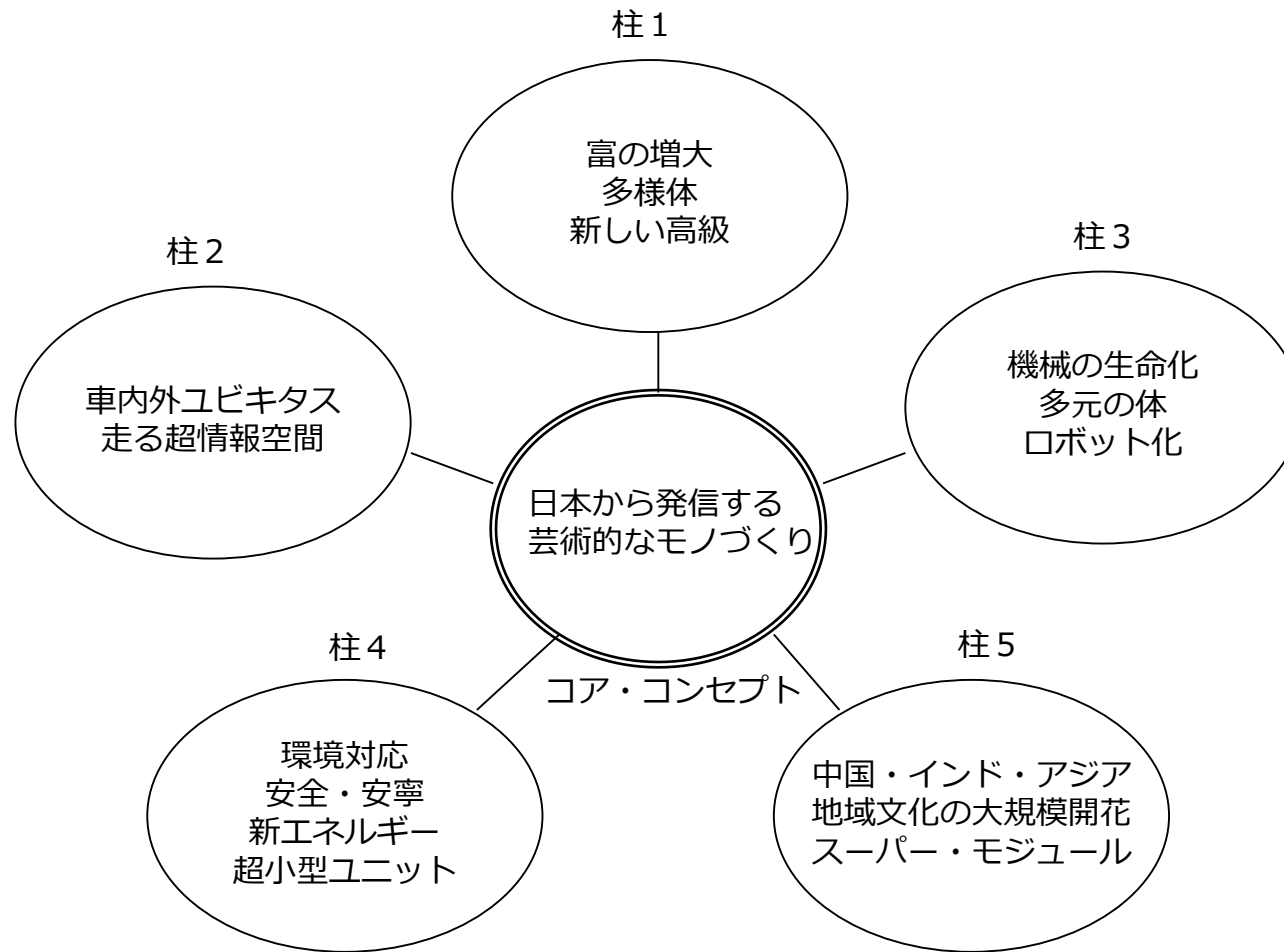
日本の伝統・文化の世界への発信

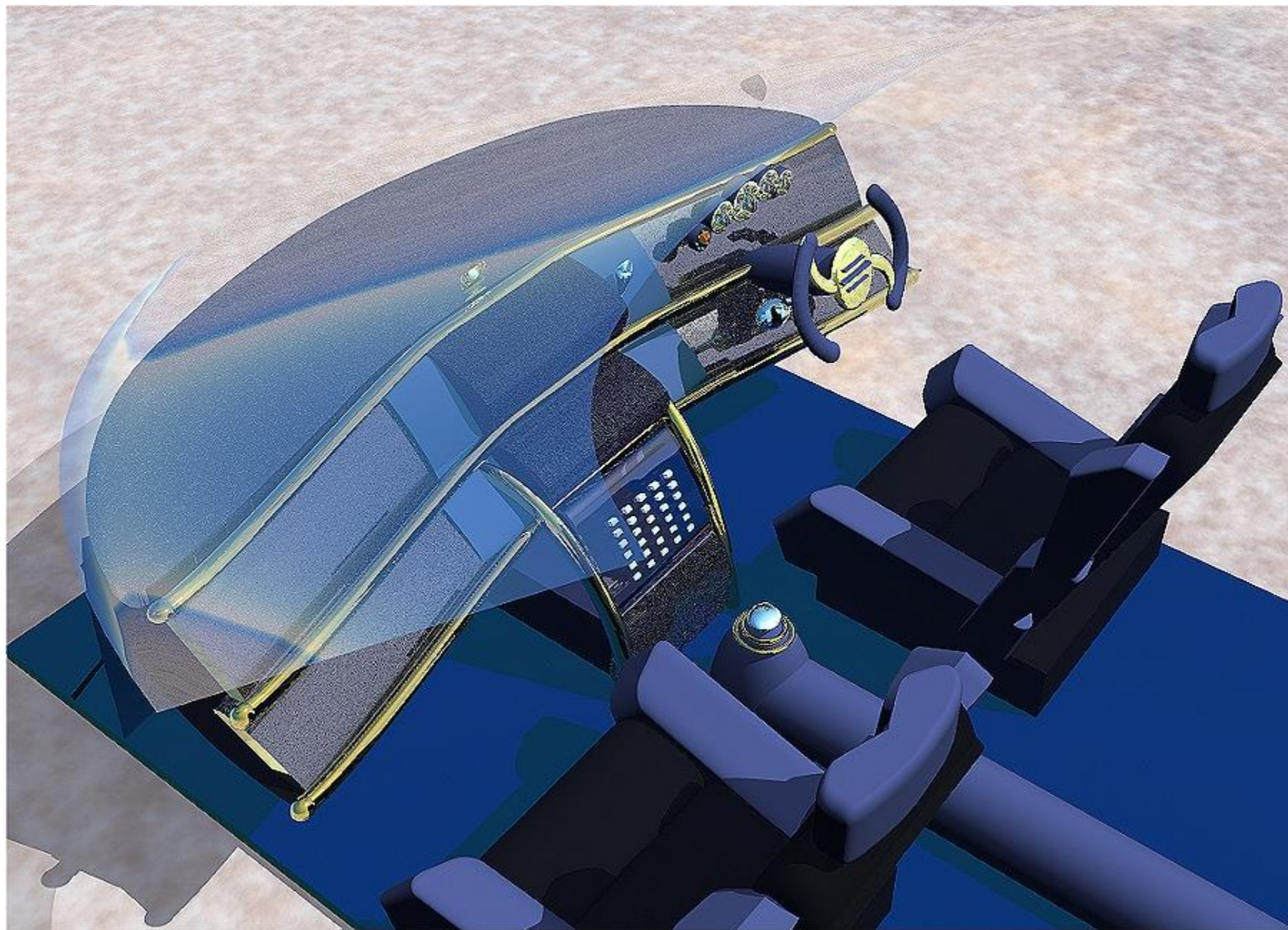
超先端テクノロジー





時代潮流と自動車技術の行方から、例えば技術探究の未来シナリオを想定すると、以下のような技術探究テーマが初期コンセプトとして浮上してくる。コア・コンセプトと5つの技術課題の柱



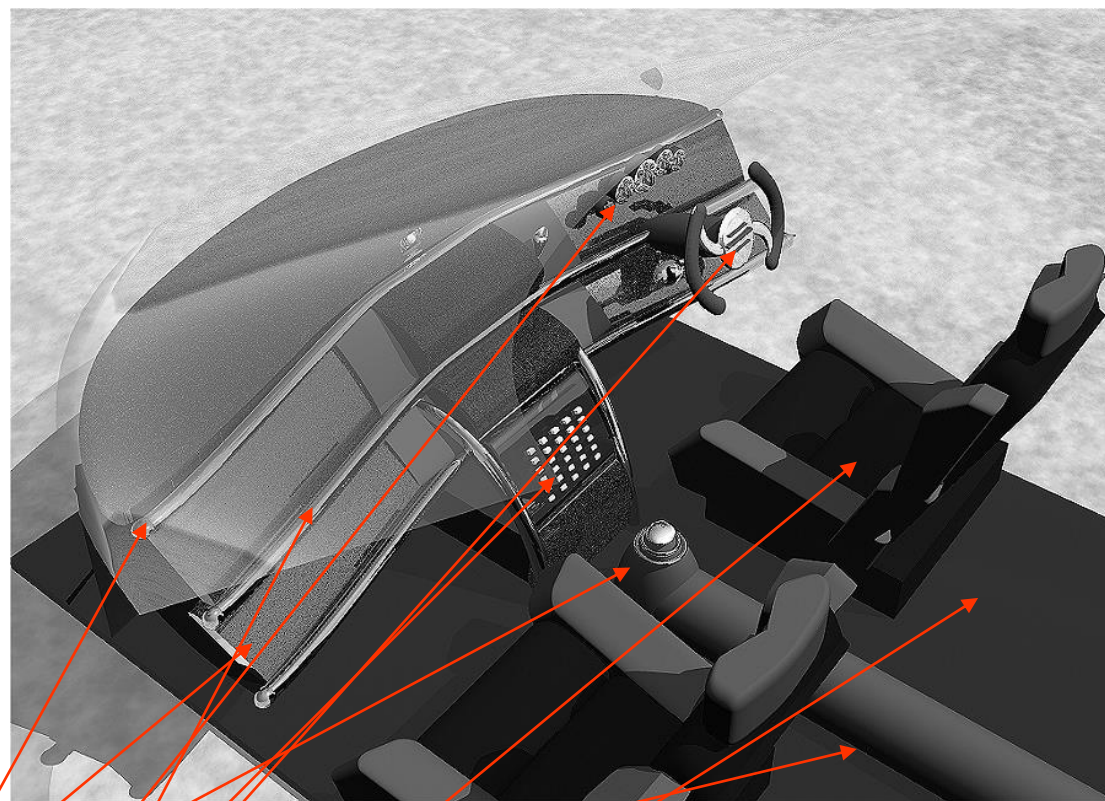
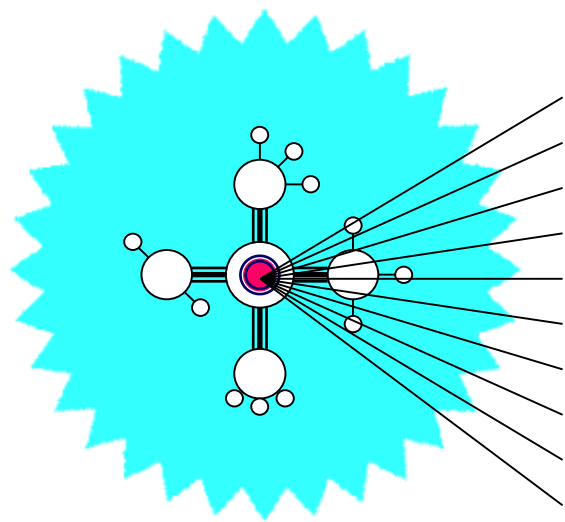


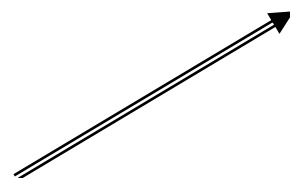
高級化技術コンセプト

高級化実行技術課題群

各部詳細ディレクション・マップ

構造化された概念





コンセプト・カー提案 ; AC-MEG ; インテリアのコンセプト・デザイン





Concept Design 2004 by Taikoh Yamaguchi @ Gaiendesign Labo



Concept Design 2004 by Taikoh Yamaguchi @ Gaiendesign Labo



3DCGによる精密モデリングとレンダリング



Concept Design 2004 by Taikoh Yamaguchi @ Gainendesign Labo.



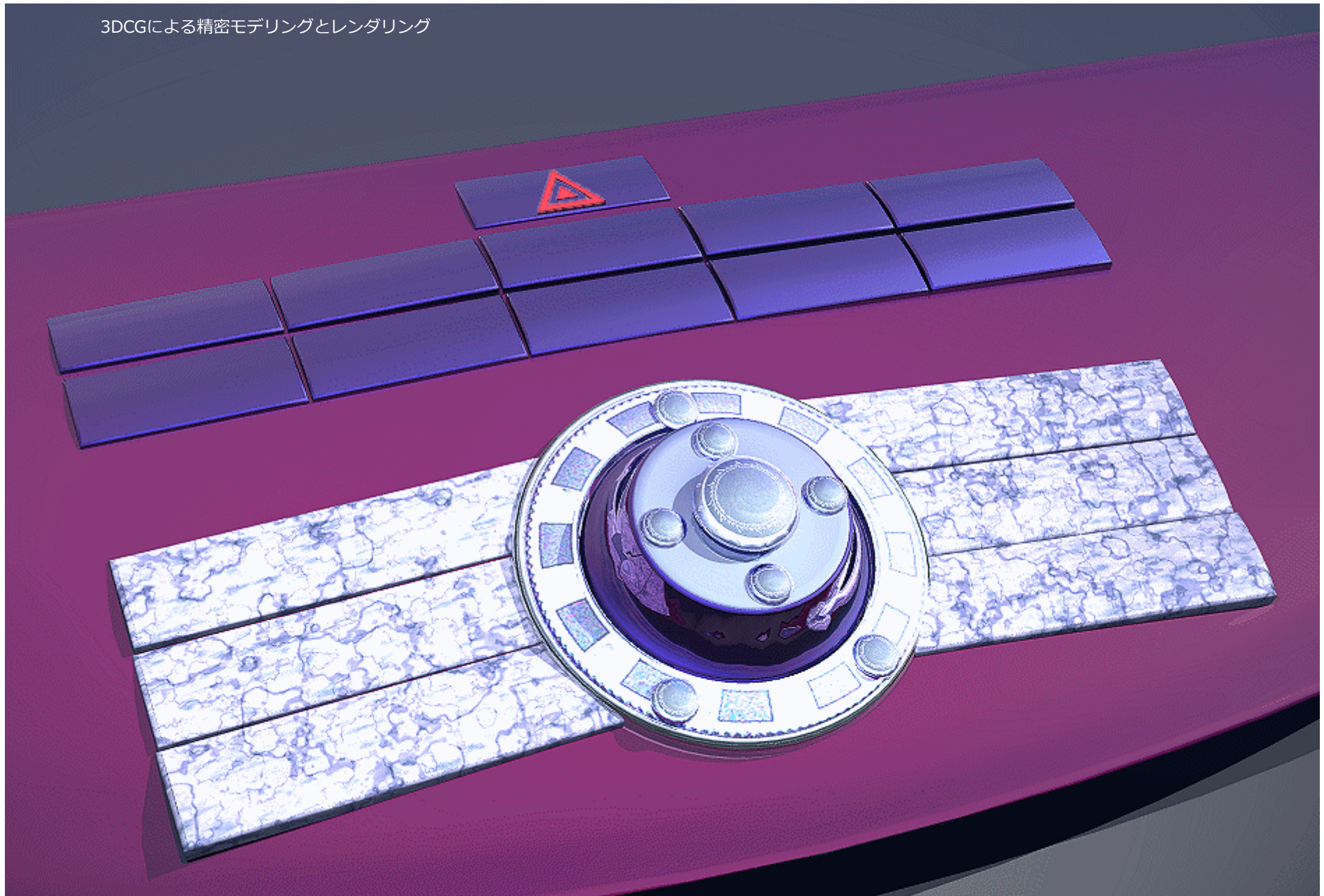
3DCGによる精密モデリングとレンダリング



Concept Design 2004 by Taikoh Yamaguchi @ Gainendesign Labo



3DCGによる精密モデリングとレンダリング



実車コンセプト・モデル

最高級皮革を使用した高級な家具化



実車コンセプト・モデル

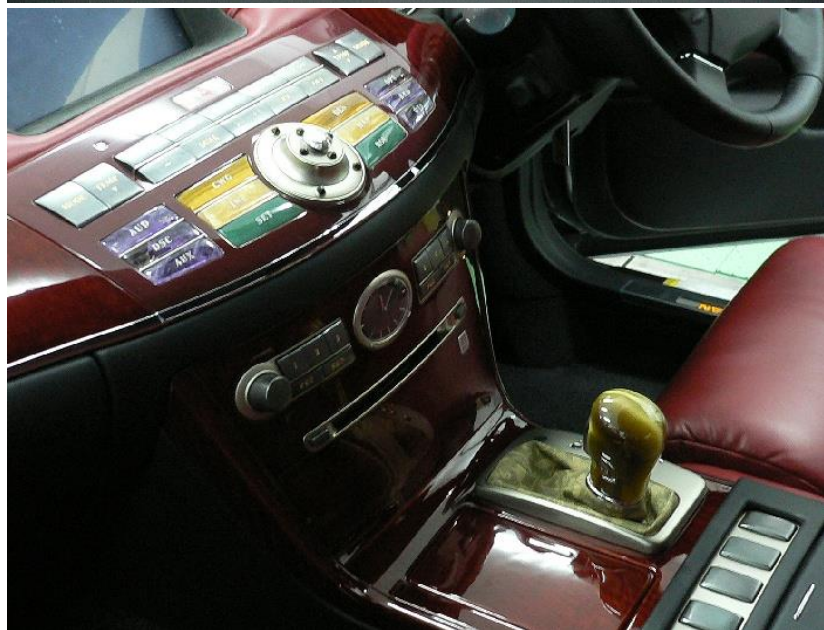




高級車コンセプト・カー・インテリアのコンセプト・モデル制作



金工、天然石加工、
金属・樹脂加工、
貝細工、漆、皮革
による実際のパーツ
モデル制作



実車コンセプト・モデル



実車コンセプト・モデル



本木目漆仕上げ、LED照明



実車コンセプト・モデル



実車コンセプト・モデル

